

「土木の日」 地方見学会アンケート結果

(開催日：2006年10月28日(土))

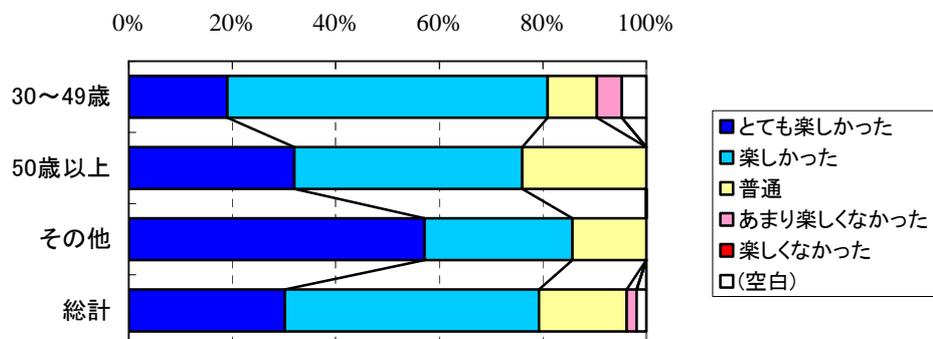
1. 回答者の年齢、性別

(人)	男	女	(空白)	総計
6～12歳	0	1	0	1
13～19歳	2	0	0	2
20～29歳	1	0	1	2
30～49歳	10	3	8	21
50歳以上	18	1	6	25
(空白)	1	1	0	2
総計	32	6	15	53

回答率 = 75% (回答数 53 / 一般参加者数 71)

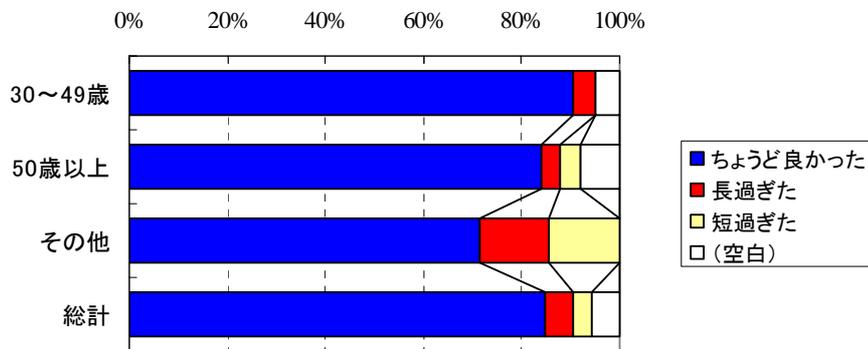
2. 本日の見学会は(全体として)楽しかったか？(期待通りだったか？)

(人)	とても楽しかった	楽しかった	普通	あまり楽しくなかった	楽しくなかった	(空白)	総計
30～49歳	4	13	2	1	0	1	21
50歳以上	8	11	6	0	0	0	25
その他	4	2	1	0	0	0	7
総計	16 (30%)	26 (49%)	9 (17%)	1 (2%)	0 (0%)	1 (2%)	53 (100%)

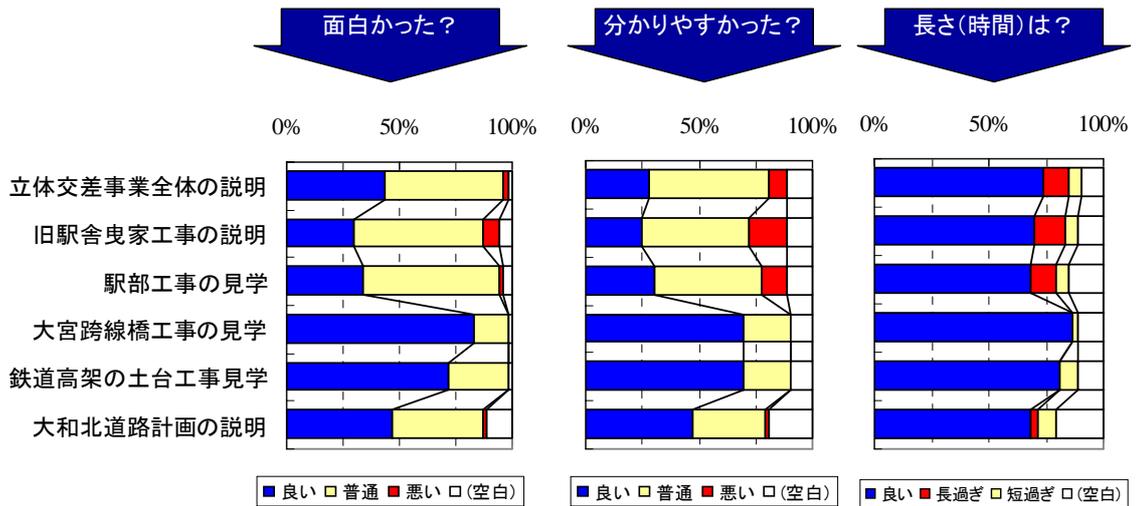


3. 見学会の長さ（時間）はちょうど良かったか？

(人)	ちょうど良かった	長過ぎた	短過ぎた	(空白)	総計
30～49歳	19	1	0	1	21
50歳以上	21	1	1	2	25
その他	5	1	1	0	7
総計	45	3	2	3	53



4. 個々の見学・説明についての感想・評価



◆心に一番残っているもの、その理由

- 曳家工事スライド
- 旧駅舎曳家工事の説明（複数）
- 奈良駅工事と跨線橋工事：CFJ工法を勉強させていただきました。
- 大宮跨線橋、鉄道高架の土台工事：分かりやすかった。（複数）
- 大宮跨線橋工事
 - 説明された後で見学できたから
 - 現在進行中の工事現場をみることができた。
 - 車しか通れない所を歩けたため。（複数）
 - 大宮跨線橋を徒歩で上ることができるとは思わなかった。
 - 普段見られない所での見学。（複数）
 - 見晴らしが良かった。
 - 大宮跨線橋を歩き、ジャッキアップを実感できた。（複数）
 - 旧橋をかさ上げしている理由がわかったので。
 - 撤去に何故時間を要するのか分かった。
 - いつも工事の状況を見ているので関心があり、面白かった。
- 跨線橋と鉄道とを交換する工事は段取りが大変だと思う。1日で上下を交換できる技術に感動した。（複数）
- 大宮跨線橋の1晩の立体（切替）完了：土木の技として。
- 大宮跨線橋の現場：環境、工事の内容、生活道路など色々な方面の配慮があったので。
- 施工計画が綿密に行われていて大したものだ。
- 大和北道路
- 北大和道路：ルート等に関心があった。
- 大和北道路のルートと深度

◆よく分かった点◆

- 旧駅舎曳家工事
- 曳家の過程
- 立体化工程
- [跨線橋工事]ビデオとパワーポイントの説明で分かりやすかった。工事の全体の流れが分かった。（複数）
- [大宮跨線橋工事]ジャッキアップ
- [跨線橋工事]撤去工事の期間の長さ。
- JRの電車が通過できないのではと思っていたが、よく分かった。
- 近鉄まで関わっている点
- 工事ステップの説明
- 跨線橋工事の方法、高架土台の工法
- 跨線橋撤去方法
- 跨線橋の切替
- 施工手順
- 大和北道路
- 木簡の保存に配慮
- 説明が丁寧だった。
- 説明の後、その現物をそのまま見ることができ、こういうことかと納得しやすかった。
- 全体によく分かった

◆難しかった点◆

- 連続立体交差事業で、（除却される）6つの踏切が具体的にどこなのか分からなかった。
- 駅部工事の工法説明。CFTや5番線の切替 etc.
- 駅部工事の説明が、もう少し詳しい方がよかった
- [駅舎内など]説明の声が聞こえなかった。
- 旧駅舎での説明は声が反響して全く聞き取れなかったもので、残念でした
- 旧駅舎曳家工事←声が反響して聞こえにくかった
- 説明者の声が全く聞こえなかった
- 説明の声が聞こえない所が多く、理解する以前の問題では。
- [大宮跨線橋]JRと近鉄と道路の関係
- 立体交差の説明
- 立体交差の説明が、少し分かりにくかったです。
- 特になし(複数)
- よく分かった

5. 「土木」についてのイメージはどうだった？ 見学会で変わった？

- 初めて来たけど良かった
- 巾が広いですね。
- 大変複雑なことを行っている
- 大変身近に感じました
- 特に意識していなかった。土木のイメージは造成工事でしたが、道路・鉄道建設や新しい工法が理解できた。
- いろんな工法があることが分かった良かった。資料も十分過ぎるくらいいただき関心が高まりました。
- 各方面の知恵の結集と研究の成果の賜物と感心した。
- 環境に配慮した工法が開発されているのが分かった。
- 見えない部分に素晴らしい技術が使われていて、見て初めて知るすごさがありました。
- すごく色々なことを考え、計画的に行われているところに驚きました。生活に支障をきたさないよう工夫されている点も感心しました。
- 近代土木工事について理解を深めた
- 近代土木工法は昔と違ってイメージが変わった。
- 非常に工法が発達して楽しみである。少し土木の知識が増えました。
- 公共性の高い、人々の生活に役立つ仕事と思う。
- 時間の掛かる仕事である。ある程度、理解できた。
- 地味だが大変社会に役立つ仕事だと思った。
- 従来は「土木」＝土建屋というイメージであったが、土木も科学であることが判った。
- 土木とは土砂との闘いと思っていたが、近代的な工作機械、近代的な工法であるのを実感した。
- 日本の土木技術は、世界的にも進んでいるのではないか。
- 日本の土木水準は良い。
- 生活を便利にさせてくれる物。
- 好き。(見学会以前と) 同じ。
- スケールが大きい。特に変わらない。
- 地図に残る仕事として、もっとイメージを高めるべき。談合や官民癒着の悪いイメージを払拭する努力が望まれる。
- 以前から大切なものだと思っています。
- 大好きです
- 活気もどおり、インフラ整備をやってほしい。
- 土木技術者が誇りをもてるように、適切な工事を今後とも案内してください。

6. その他の意見・感想、質問

- 予想していた以外の部分を見学出来て良かったと思います。
- 見学する機会がないので良かった。
- 仕事の関係上、面白かった。
- 実際に見たのが面白かったです。(複数)
- とても有意義でした
- とても良かった。
- ありがとうございます
- 内容盛りだくさんで、大変勉強になった。
- 大変勉強になりました。またこのような見学会があれば参加したいと思います。
- 大変よく分かった

- 難しい点を分かりやすく説明されるのは大変だったと思います。いろいろありがとうございました。
- 工事の進み具合に大変興味があったので、そのことが分かり楽しい一日でした。また、説明がとても丁寧でした。ありがとうございました。
- 大和北道路とか道路については、自分自身が直接に利用するものだけに、どういうふうになるかについて興味・関心が大きい。
- 都市計画の重要性を改めて感じた。都市改造の無駄を認識し、都市計画の重要性をもっと知らしめるべき。
- 年に2、3回（地元工事）行って欲しい。
- また今後いろいろな部分の見学を企画して欲しい。
- 純粹に見学を楽しむことが目的の見学会と解釈してよいのか、がよく判らなかった。何らかの意図があるのか？●●職員の態度が「やる気なさげ」にみえた。
- ややマナーの悪い参加者がいたので、少し残念に感じましたが、すばらしい一日でした。
- 人数多い
- 最初の駅舎内での説明は声が反響して全く聞こえなかった。（複数）
- 内容よりもまず参加者に声が聞こえる準備が必要と思います。
- 説明の仕方を子供にも分かりやすく→マンガ図等
- 道路は実物がないので、企画倒れ。
- [大和北道路] 全線できれば全線とも有料ですか？
- 最近、道路換気口用吸煙剤が開発されたと聞きましたが、大和北道路で用いられるのでしょうか？
- 大宮跨線橋の(近くの) 横断歩道の(歩行者青) 時間は長くなりませんか？全て渡れないときあります。老人なら不可能です。大宮跨線橋には歩道橋は出来ますか？
- 大宮跨線橋に歩道橋が欲しい。

7. 希望見学先

- JR 大阪駅
- 大阪モノレール延伸工事"
- 地下鉄
- 彩都、大阪外環状線
- 芦屋川、山手幹線
- 第2京阪（交野）
- 第2名神
- 関西空港2期工事
- 奈良の岩井川ダム
- 今後、大和北道路のトンネル工事が是非見たい
- 自衛隊施設など普段見ることができない所
- 近くで、どこでやっているかわからない